



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 〒850-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
 神戸 YMCA 国際・奉仕センター
 Tel 078-241-7204
 Fax 078-241-3619
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 6:30-8:30P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第368号
 2018年8月

神戸ポートクラブ会長(P)水野雄二「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」 "To serve as possible, as much fun as possible, when possible"

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国) "Yes, we can change." 「私たちは変えられる」
 アジア地域会長(AAP)田中博之(東京多摩みなみ) "Action" 「アクション」
 西日本区理事(RD) 遠藤通寛(大阪泉北)「未来に残すべきものを守り育てる」"Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future."
 六甲部部长(DG)太田厚三郎(神戸西)「六甲部は、一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

8月強調月間 Youth Activities

ユースの活動に注目し、理解を深め、積極的支援をおこなひましょう。そこからユースとワイズメンズクラブとの「つながる」が始まります。 人見 晃弘 Yサ・ユース事業主任 (大阪泉北)

<8月第1例会>

8月第1例会は、神戸真生塾の納涼大会に奉仕活動として参加します。

ポートクラブチャーターの時から続く地域奉仕活動で、児童養護施設の子どもたちが夏休みの最後に、夜店の買い物体験し、歌や踊りを披露し合い、楽しむ夕べです。

おいしいたこ焼き、焼きトウモロコシを作って販売し、食券を購入して飲食することが奉仕活動になります。

<記>

日時 2018年8月25日(土) 17:00~19:00頃
 ※16時に集合してください。準備にあたります。
 場所 神戸市中央区中山手通7丁目 25-38
 神戸真生塾 TEL078-341-5897
 内容 たこ焼き、焼きトウモロコシ販売、夜店参加

<7月出席状況>

出席率: 86.7%(出席数)13/15(出席率対象会員数)
 出席数: ワイズ 13(内メキップ 4)、ビジター2、ゲスト 1
 計16名

<2017-2018年度のファンド・累計>

	7月	累計
ニコニコ	1,000円	1,000円
物品販売	0	0
(じゃがいも、玉ねぎ、柿チップ、カード等)		

<今後の予定>

<8月第1例会>
 8月25日(土)16:00~ 神戸真生塾納涼大会
 <8月第2例会>
 8月30日(木)19:00~神戸 YMCA 三宮会館 208
 <9月第1例会>
 9月18日(火)18:30~ 神戸西クラブ合同例会
 於:WAP コーポレーション
 <9月第2例会>
 9月27日(木)19:00~神戸 YMCA 三宮会館 208

<8月のお誕生者>

30日 廣瀬 頼子 ワイズ 31日 橋本 有加 ワイズ

< 2018年8月の聖句 >

<平和を実現する人々は幸いである。> (マタイによる福音書 5:9)
 マレーシアで出会った、現在長野在住の隠退牧師山本将信氏は、私が尊敬する牧師の一人です。
 ある日、以下の案内がありました。<今や農家を悩ます過剰増殖した鹿・猪です。政府がその駆除をしています。その駆除した鹿・猪の行き先がなく、今まではそのまま埋めていたのですが、それを引き取りジビエ肉として市場に提供する試みがなされています。現代文明は「殺しの瞬間」は完全隠蔽されています。牧畜風景も美味しい肉場面も映されますが、肉牛が肉にされるその瞬間は決して放映されません。そんな「気持ち悪い瞬間」は公開されないのです。これが現代文明の結末です。処理工場へ一緒に行きませんか?> そして、後日、そこへ行かれた後の言葉です。<現代文明は血を流して息絶える場面は完全に封印している。私の持論は「死は隠ぺいしない方が良い」である。さりとしてそれを強制することも宜しくない。> 闘病中でありながら、とにかく命に大切に向き合い、実行される方である。(丹羽和子)

2018-2019年度クラブ役員

【会長】水野雄二【副会長】丹羽和子・大野勉【書記】山田滋己、宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【連絡主事】松田道子

8月。私たち日本人にとっては特別な響きを持つ月です。耳障りなほど賑やかな蝉の声、真っ青な空に入道雲、遠く聴こえる高校野球のテレビ中継、そして、うだるような暑い夏。今年の暑さは異常です。西日本豪雨災害の復旧も覚束ない最中、台風の襲来があり、また熱中症の危険も。なんとか無事にこの暑さを乗り切りたいと願うばかりです。さて、この8月は私たち日本人にとっては、8月6日、9日の原爆を思い出し、15日には終戦（敗戦）を想う時です。私自身は勿論、その時を知りませんが、私の両親は戦争を体験し、その前半生は私たちには想像できない苦労を強いられました。73年前の8月、父母は中国東北部、当時の満州にいて、父はソ連軍捕虜となり、母は子連れれの難民となり、生死の際に立たされました。その人生を知る第2世代として、毎年8月を特別な思いで過ごしています。世界が平和でありますように。戦争のみならず、天災で苦しむ方々の上にも、平和が来ますように、と祈ります。

<8月第1例会 真生塾納涼大会について>

神戸ポートクラブ設立時に、鈴木ワイズが神戸真生塾に関わっていたことから、児童養護施設で生活する子どもたちが、8月最後の土曜日に自ら参加して楽しむ納涼大会という楽しいイベントに参加しながらクラブの地域奉仕活動としたことが30年間継続されています。子どもたちは歌や踊り等を披露すると共に、軽食や飲み物を提供しますが、施設から配布された食券を自分の判断で自由に使うという事が学びになるのです。クラブのみなさんは、たこ焼きととうもろこしの制作と販売を担当しますが、販売されている食券を買って、使って頂くことも奉仕活動なのです。

請に対して検討委員会を設け対応することの話があった。

(2)水野会長より挨拶

神戸 YMCA の前総主事を勤められた水野ワイズですが、若い頃に高松、西宮 YMCA 等で勤務された話、当時のワイズメンクラブとの繋がりを聞きました。また、会長主題の説明があり、各メンバーがそれぞれの事情を理解し、義務で奉仕活動を行うのではなく、楽しく活動を進めたいと述べられました。

(3)中道愛子氏のスピーチ(神戸 YMCA 国際・奉仕センタースタッフ)

神戸 YMCA は現在、海外の6つのYMCAと国際締結があり、シアトル〜神戸のユース同志の交換プログラムや今年はチェンマイYMCAと共同で開催されるワークキャンプの話、その他年間の活動として国際協力街頭募金、スピーチコンテスト、食事会等の話があった。また、チェンマイYMCAが支援している口唇口蓋裂の子供達の治療の話もあり、この問題については、神戸ポートクラブが6月にIBC締結を行ったチェンマイクラブメンバーからも来日時に説明があった。中道氏の話から海外YMCAとの繋がりと、留学生の支援、神戸ポートクラブができる課題等を学ぶことができた。(井内 記)



<7月第1例会報告>

- 1.日時：2018年7月12日(木) 18:30~20:30
- 2.場所：神戸 YMCA 三宮会館 201室
- 3.出席者：井内、井上、大野智(ドライバー)、小田、郡、鈴木、丹羽、水野、宮内 メンバー9名 ビジター：大田厚三郎(六甲部部長)、浅野純一(六甲部書記) 2名 ゲスト：中道愛子(神戸 YMCA) 1名
- 4.欠席者：大野勉、(岡田)、(齋藤)、民谷、手塚、(橋本)、(東)、(廣瀬献)、(廣瀬頼)、細見、松田、山田 12名
- 5.内容：

18:30から会食を行い、19:00に開会点鐘を行いました。ワイズツグの斉唱、今月の聖句朗読、祈祷が丹羽チャップリンよりなされ、ゲスト、ビジター紹介の後、会長交代式を行いました。前年の会長を何とか務めることができたのもメンバーの皆様の支援によるものであり、今期の水野会長に引き継ぐことができました。

(1) 大田六甲部部長より挨拶

前年の大野勉西日本区理事への感謝の言葉と先月の区大会が約770名の参加者により大成功となったことにも御礼を述べられました。

また、部長主題の説明をされ、六甲部全体で一体となり、互いが援助し合いこと、瀬戸山陰部より六甲部への編入要

<7月第2例会記録>

- 1.日時:2018年7月26日(木) 19:00~20:30
- 2.場所:神戸 YMCA 三宮会館 208室
- 3.出席者: 井内、井上、小田、大野智、大野勉、郡、鈴木、丹羽、松田、細見、水野(進行)、山田、12名
- 4.内容:

(1)7月第1例会出席

- ・メンバー:井内、井上、大野智、小田、郡、鈴木、丹羽、水野、宮内 9名
- ・ビジター：大田厚三郎、浅野純一 (六甲部)
- ・ゲスト:中道愛子(YMCA)
- ・欠席者:大野勉、民谷、手塚、細見、松田、山田 6名、

・出席率:9名+メーキャップ4名(大野勉、細見、松田、山田)÷15(出席率対象会員数)=(86.7)%

・充足率:9名+ネット、ゲスト3名÷21(在籍数)=57.1%

(2)7月度活動報告

・7月第1例会(キックオフ例会)7/12(木)18:30~20:30

於:神戸YMCA三宮会館201室 卓話者:中道愛子氏

内容「神戸YMCA国際事業について」担当 大野智恵
会長交代式、六甲部長公式訪問

・7/14 西日本豪雨災害街頭募金 於)元町大丸前 水野、大野智、鈴木、郡、山田、松田 合計17名、当日募金額180,785円

・7/18(水)チャリティーラン実行委員会 19:00~20:30 神戸YMCA三宮会館、水野、大野勉出席

・7/18(水)六甲部YMCAサービス事業委員会 芦屋市民センター 井上出席:顔合わせ、各クラブのポイント、①甲子園のイベント、②ワークキャンプの支援お願い、③ピンクシャツデーの企画提案。

・7/21(土)13:30~17:00 六甲部第1回評議会

場所:神戸YMCA、グリーンヒルホテル神戸 井上、小田、大野智、鈴木、水野、山田 出席(懇親会のみ大野勉出席)

①瀬戸山陰部六甲部編入の件、(仮)検討委員会設置の件承認。受け入れ前提で進めていきたい。区クラブ代表:鈴木

②国際交流事業主査の補佐を廃止する。

③さんだクラブが部長の輪番を受け入れる。

・7/23(月)西日本区大会実行委員会評価会、慰労会 於)ANAクラウンプラザ:大野2名、鈴木(3名)

・7/25(水)神戸YMCA秋まつり実行委員会 18:30~20:30 神戸YMCA三宮会館、水野出席

10/27(土)に開催予定。当クラブはコンサートを担当。本来はYサ・ユース委員が担当だが、井上総主事なので、大野智、大野勉さんが担当する。実行委員会9/5(水)、10/10(水)いずれも18:30~に出席する。

・7月第2例会 7/26(木) 於 神戸YMCA三宮会館208室

(3)8~10月のクラブ例会

・8月第1例会 8/25(土)16:00~19:00 於)神戸真生塾 真生塾納涼大会 たこやき作り奉仕 担当:郡、民谷
今年是他の方からの寄付が無い予定なので、当クラブからとうもろこしも寄付することで進める。たこやきの個数の割に安価なので¥150/8個→¥150/6個にしてはどの案が出たが、従来通りとする。

・8月第2例会 8/30(木)19:00~20:30 於)神戸YMCA三宮会館208室<日程変更しています。要注意!>

・9月第1例会⇒神戸西クラブ合同例会 9/18(火)18:30~20:30 於)WAPコーポレーション「聴覚障害支援について」
今回は神戸西クラブ主体で準備している。今回はお弁当¥1,000お茶付。ドライブは神戸西のメンバーで実施。

・9月第2例会 9/27(木)19:00~20:30 神戸YMCA三宮会館208室

・10月第1例会 10/11(木)18:30~20:30 神戸YMCA

卓話:追原三重氏(リーダーOG)「アガーマゼジメントについて

・10月第2例会 10/25(木)19:00~20:30 神戸YMCA

(4)今後の予定、他クラブ例会等

・8/4(土)さんだ、宝塚クラブ合同花火例会 大野智恵、大野勉、山田出席

・8/17~19 野尻ファミリーキャンプ(むかでクラブDBC) 大野勉・山田出席

・9/1(土)九州部会 山田出席

・9/9(日)京都部会 大野勉出席

・9/22(土)六甲部会 於)神戸YMCA/六甲荘 参加者:別途お尋ねします。

・10/6(土)中部部会

・10/7(日)瀬戸山陰部会 大野勉出席

・10/13(土)東新部部会 山田出席

・10/13(土)-14(日)仙台地区クラブとの交流 大野智、大野勉、小田、山田出席

・10/8(月)熊本YMCA創立70周年でチェンライの4名が来日。その後来神予定となるかもしれない。固まった時点で確認する。

(5)今後の課題

・2017-2018会計決算承認について 承認

・2018-2019予算承認について 以下の点を承認
丹羽会計から資料に基づき説明があった。被災地支援チャリティーコンサートの収益金からの支援について、水野会長としては額面だけでなく、我々のクラブの想いが伝わる支援(ネットでミニコンサートを繋ぐ等)をしたく、そう大きな予算は積んでいない。IBCメンバーが来神すること他を勘案し、その他奉仕、支援を¥200,000とし、IBC締結交流に¥50,000とする。

・今年度神戸ポートの奉仕活動・EMC活動・西日本豪雨災害支援についての意見交換

・若手の準会員や招待等して行けばよいのでは。

・支援お金は受入が整ってから。

・第1例会会場について
10月の第1例会をスペースα三宮で実施すべく山田が詳細を確認する。

・その他(東ワイズお祝いについて)
2016/12/16に会則で結婚を¥3,000としていたが、実態は¥5,000だった。/第2例会出席者12名×¥1,000+クラブから¥5,000+¥3,000で¥20,000とする。(山田記)

<六甲部 2018-2019年度 第一回評議会報告>

1.日時:7月21日(土)13:30~17:00

2.場所:神戸YMCA308、309教室

3.出席メンバー:井上、小田、大野智、鈴木、水野、山田、(懇親会のみ大野勉)。六甲部、瀬戸山陰部より約60名

4.内容:(1)評議会:2017-2018年度部長活動報告、会計および会計監査報告、2018-2019年度部長方針・活動計画説明、会計予算、各主査活動方針・計画の説明、各クラブ会長からの活動方針・計画の説明があり承認された。議案は第1号が瀬戸山陰部を六甲部に編入することについて、「(仮称)検討委員会」を設立する件、第2号が国際・交流事業主査補佐を廃止する件、ともに決議された。その後、EMCシンポジ

ウムとして、2018-2019年度 EMC 事業について、小野勅紘西日本区 EMC 事業主任から説明がなされた。

(2)懇親会：5時半からグリーンヒルホテル神戸で懇談、交流の時がもたれた。西日本豪雨により当初の日程から2週間後の開催となったが、六甲部にとって大切な評議会が無事に執り行われた。(井上 記)

<秋のYMCA イベント始動！>

YMCA 秋のイベントに向けて実行委員会が始動しています。7月18日にはチャリティーラン実行委員会が、7月25日には三宮会館の秋まつり実行委員会が開催され、出席しました。チャリティーランは今年も11月3日(祝)にしあわせの村で、三宮会館秋まつりは10月27日(土)に開催されます。それぞれに多くの人を集め、楽しく成果の上がるイベントになるように、神戸ポートクラブも奉仕が期待されています。チャリティーランは例年通りの出店を、また秋まつりではチャペルでのコンサートのマネージを担当することになります。クラブの皆さんのご協力とご参加をお願いします。(水野 記)

<西日本豪雨災害街頭募金>

神戸 YMCA 支援活動として、西日本を襲った豪雨災害支援のための緊急街頭募金が7月14日(日)の14:00から16:00、元町大丸前にて行われました。

炎天下に於いて、リーダーボランティアや留学生、YMCA スタッフ、そして私たちワイズメンズクラブのメンバー総勢17名が、買い物に訪れた人々に支援を呼びかけました。

「こんにちは、神戸 YMCA です！」
「西日本豪雨災害支援にご協力をお願いします！」声をかけながら、被災されている方々のことを想いながら、訴え続けました。



若者や小さな子どもたちは募金箱にそれぞれの気持ちを届けてくれました。「ご苦労さん！」と労いの声をかけてくださる方もありました。YMCA ならと、安心して協力してくださる様子に、YMCA に繋がるものとしては嬉しさを感じました。

当日の募金額は、180,785円とのこと。神戸ポートからは、会長をはじめ6名のメンバーが参加して貢献できました。一日も早く被災された方々が安定した暮らしに戻れることを願っています。(大野智恵 記)

<第19回世界YMCA大会に参加して>

7月8日(日)~14日(土)までタイ・チェンマイにて開催されました。

世界80数ヶ国から1300人の参加。日本からの参加は、39名。同盟、東京Y、横浜Y、大阪Y、神戸Y、熊本Yからスタッフやボランティア(運営委員、常議員等)の参加でした。

プログラムは、世界YMCA同盟の報告や課題に対するミーティング、地域ごとのミーティング、エクスカッション等でした。



開催地がチェンマイということもあり、昨年のワイズアジア太平洋地域大会に続いての参加でした。英語でのミーティングや交流、YMCA理解等刺激の多い1週間でした。途中(木・金曜日)中抜けしてチェンライを訪問してきました。IBC締結後1ヶ月で訪問できたことは幸せでした。ワイズ西日本区から預かったFF支援金を贈呈できました。また、若竹寮を訪問し、23人の子供たちとも交流できました。歌を歌ってくれたお礼に、私も歌いました。子供たちが一緒に歌ってくれてとても幸せなひとときでした。

YMCAの世界的な流れ、課題に触れることができ、これからの自分の目標や課題設定をしっかりとしていかなければいけないと感じています。まだ十分整理できていませんので、とりあえずここまでの報告とさせていただきます。(大野 勉 記)

神戸 YMCA マンスリーレポート

今年、開設68年目の夏を迎える余島キャンプが7月14日の余島キッズキャンプを皮切りにスタートしました。7月末にはOne Campも実施され、今夏も瀬戸内海のゆたかな自然の中で育まれるすべての出逢いや交わりに感謝いたします。

(One Camp <https://kobeymca-yoshima.jp/onecamp/>)

7月、4年に一度の世界YMCA大会がタイ・チェンマイで開催されました。2010年の香港、2014年のコロラドでの大会からの8年間の歩みの確認と報告、今後4年間の方向性の確認がなされました。役員選挙では初の女性会長として、パトリシア・ペルトン氏(カナダ)が、また初めてのアフリカ出身の総主事として、カルロス・サンヴィ氏が就任します。常務委員では日本から廣瀬頼子氏が任期満了となり、岡戸良子氏(横浜YMCA、日本YMCA常議員、APAY委員)が選出されました。参加したパートナーYMCA間の交流の機会、またタイのワイズメンズクラブの方々との交わり、そして想像もしていなかった多くの素晴らしい人たちとの出逢いは、これからのYMCA運動に関わる大きな力が与えられましたことをこころより喜び感謝申し上げます。

<今後の神戸YMCAイベントについて>

★第33回チェンマイ神戸YMCA協働事業

「ラオスワークキャンプ」於：ルアンパバーン

日程：8月19日(日)~8月26日(日)

★「第2回川崎塾」~核兵器のない世界をつくるには~

日時：8月25日(土)13時30分~15時30分

講師：スティーブン・リーパー氏

(広島平和文化センター前理事長)

場所：コープこうべ生活文化センター

申込：兵庫県ユニセフ協会 078-435-1605

★余島キャンプ閉会礼拝

日程：8月31日(金)